

平成27年度 2学期 学校評価アンケート結果

日ごろより、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、12月にご回答いただきました学校評価のお礼とご報告をいたします。
同時期に行った1～6年生の意識調査の結果も合わせてご覧ください。
この結果は、保護者・地域の皆様からの貴重なご意見として受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

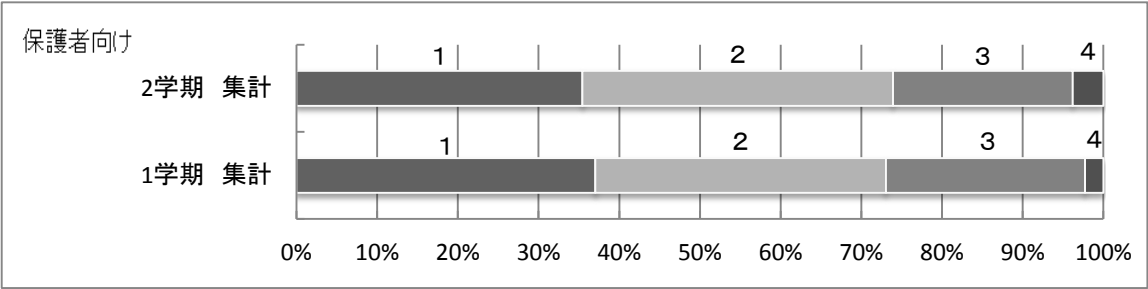
保護者アンケート集計結果(12月)

配布数	回収数	回収率
405	396	97.8%

グラフの色と見方

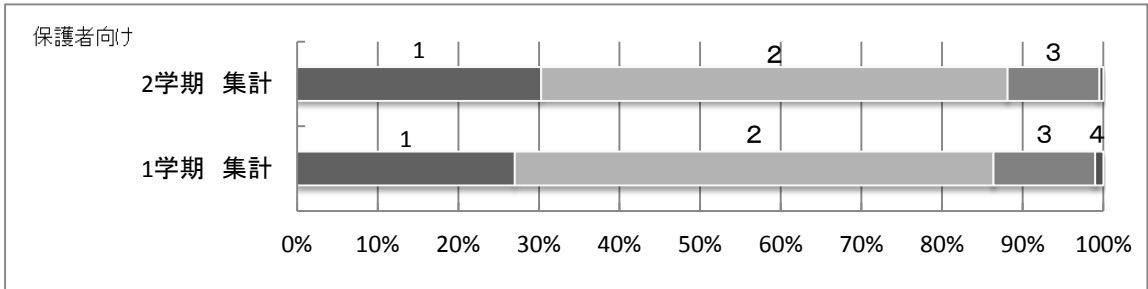
	1. よくあてはまる		3. あまりあてはまらない
	2. 少しあてはまる		4. 全くあてはまらない
			5. 無記入

1. お子さんは、読書に親しんで本を読んでいる。



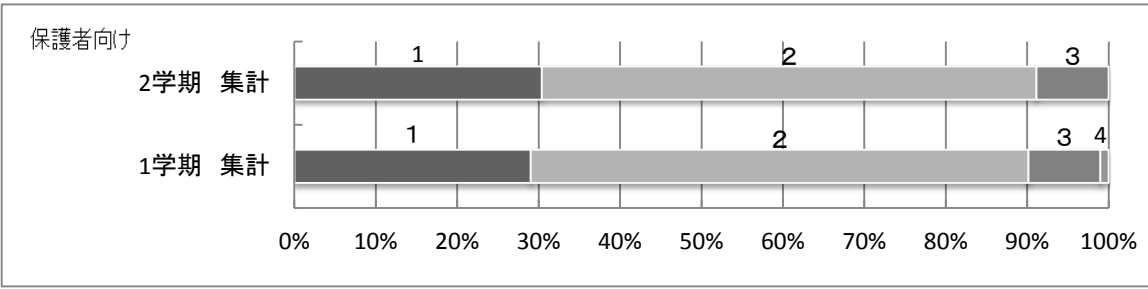
1学期と比べて、本を読む児童が増えました。11月に行った読書旬間に合わせて、図書委員会では読み聞かせを各教室で実施する等、本に親しむ活動を取り入れました。各クラスでは、谷戸図書館からの学級文庫を活用し、友達が選んだ本にも関心がもてる環境を作っています。毎週水曜日の朝読書も学校全体が静まり返って取り組んでいます。今後も読書を進める活動を続けていきます。

2. お子さんは、国語の学習(主に漢字等の読み書き)がおおむね正しくできている。



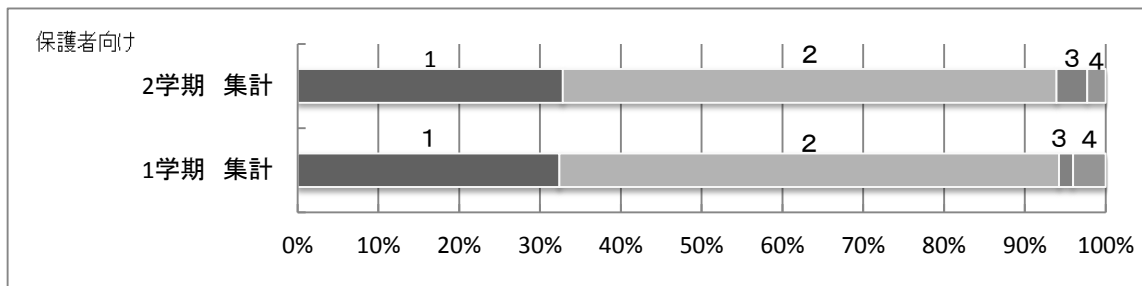
2学期になり、より国語の学習(主に漢字等の読み書き)が定着しているようです。記述していただいた内容にもありましたが、漢字に興味をもち、宿題以外でも自分なりに考えて漢字の学習をする児童がいます。今後は、発展的な学習課題を実践できるようにしていきます。

3. お子さんは、算数の学習(主に計算)がおおむね正しくできている。



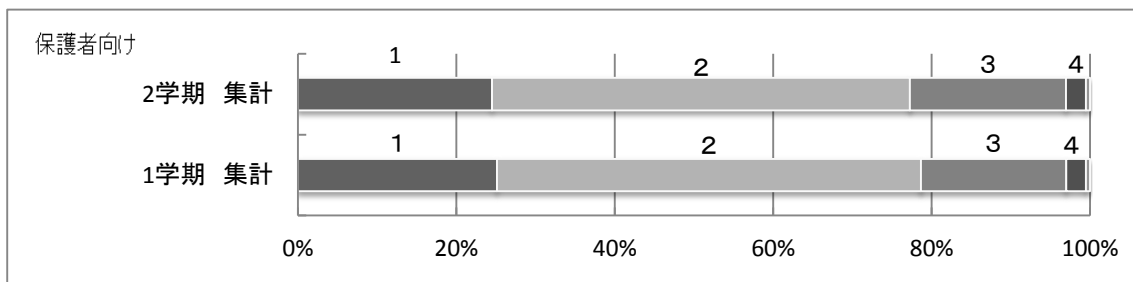
苦手意識のあるお子様が決まってきた傾向がありますが、概ね計算が良くなってきています。少数指導も今年度継続できて良い評価をいただいています。谷戸ゼミやベーシックドリルを活用して、基礎的な学習内容についてはより数字が上がるようにしていきます。

4. 教師は、考えを伝え合う話し合いや発表することを大切にして授業をしている。



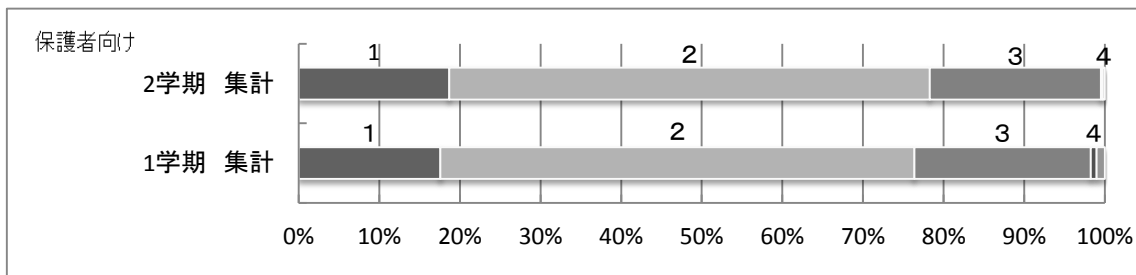
1と2を合わせると90%を超えました。全ての学習の基本となる言語活動の技能を身に付けるために、朝・帰りの会も含めて話す・聞くを取り入れた活動を取り入れるよう全校で取り組んでいます。数年前から、児童が自分の考えを隣の友達や小グループで話し合ったり学級全体で発表したりすることを多く取り入れています。他の教科でも意識して取り組み、さらに上がるよう努力していきます。

5. お子さんは、「げんきいっぱいカード」の取り組みで、意識して規則正しい生活をしている。



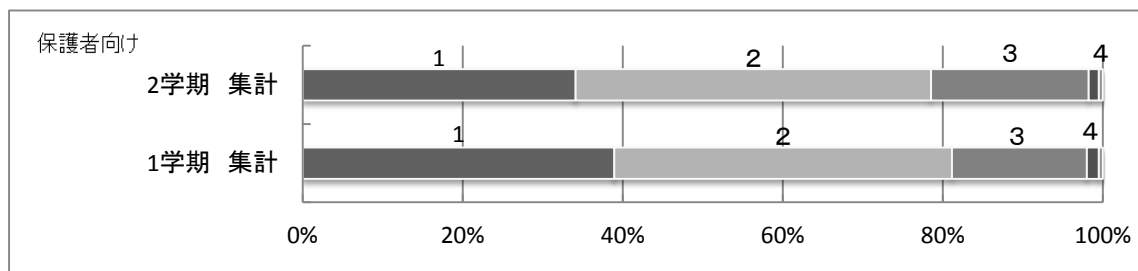
行事の多い2学期でしたが、より良い生活習慣へとつながるものとして、取り組んでいただけたのではないのでしょうか。「げんきいっぱいカード」があることで、意識が高まった児童もいます。今のところ、今年度は伝染性疾患による学級閉鎖は1クラスだけでした。規則正しい生活習慣をおくることで乗り切れたと思います。

6. お子さんは、家族や地域の人、学校の先生、友達に対してすすんで挨拶をしたり言葉遣いを大事にしたりしている。



今年度も6年生が校門で「あいさつ運動」をしています。元気のよいあいさつが学校中に広がるよう今後も指導していきます。また、言葉づかいについては、「ズキズキ言葉は言い直し」「よびすて禁止」など、友達を大切にする観点から取り組んでいます。児童の成長段階に合わせながら、他者を尊重できる言葉の使い方を目指しています。

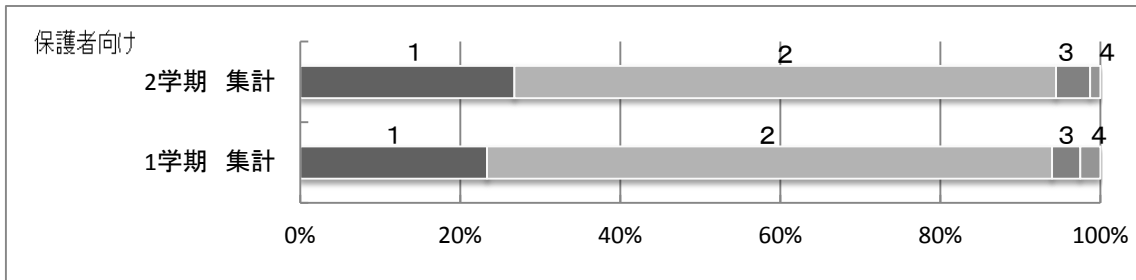
7. お子さんは、外遊びや運動をする習慣が付き、体力が向上している。



約8割のお子さんが外遊びや、運動をする習慣が身に付いています。2学期は、各担任による外遊びの奨励や、短縄ジャンプアップ、ウォーキングジャンプアップの取り組みを実践しました。これからも休み時間、放課後、休日でも外遊びや運動を奨励してまいります。

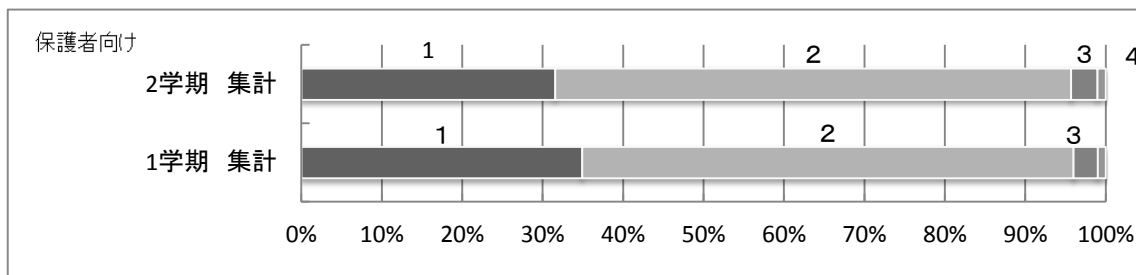
励しながら体力の向上ができるような取り組みを続けていきます。

8. 学校は、安心した学校生活を送れるようにするために生活アンケートや面談に取り組んでいる。



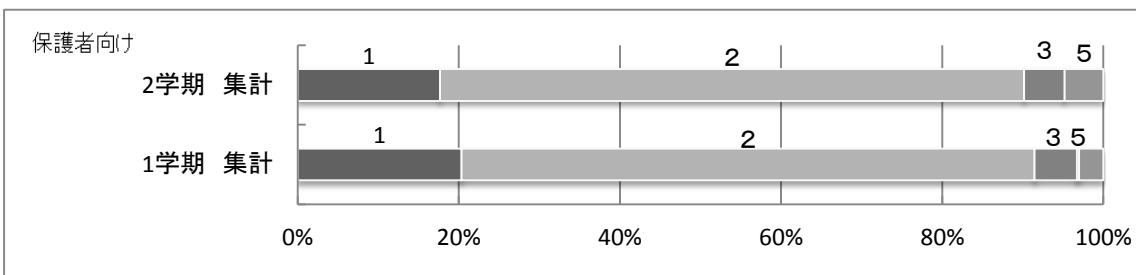
谷戸小では、2学期には生活アンケートと全員面談を、3学期には生活アンケートと気になる児童との面談を実施しました。生活アンケートをとって、児童が抱えている問題を早期に発見し、対応していきます。

9. 学校は、教育方針や教育活動について、学校便り、学年・学級便り、保護者会、ホームページなどでよく伝えている。



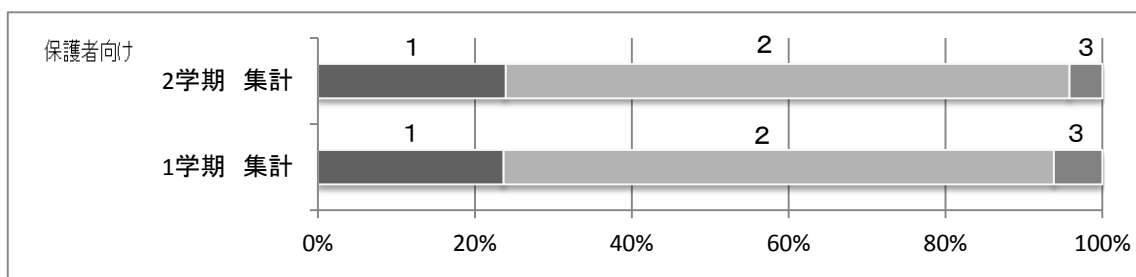
1と2で9割以上になっています。情報については、確実に素早くお知らせできるよう実践していきます。今年度はホームページの更新回数を増やしました。今後も引き続き伝えていきます。

10. 学校は、特別支援教育をはじめ、児童一人一人を大切にした教育支援を行っている。



昨年同様、週に2回程度放課後に「谷戸ゼミ」を開き、個に応じた学習支援を行っています。また、子供たちがスムーズな学校生活が送れるように、入学前から学校で出来る支援について説明をしています。本校に設置されている特別支援学級との連携を図りながら、学校生活で子供たちが感じている「困り感」に対応できるように、今後も取り組んでいきます。

11. 学校は、外部教育力として、地域・保護者の協力を得て学校教育の充実を進めている。



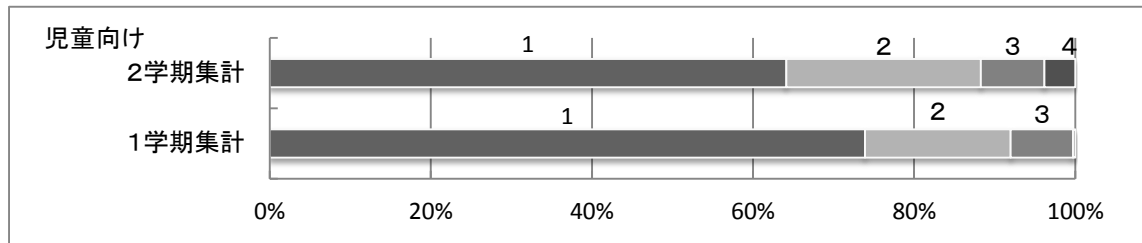
地域や保護者の方の協力を得て、茶道体験や算数教室、ドリームマップなどを行ってきました。普段とは異なる授業に、児童

の意欲の向上につながりました。今後も、皆様の協力を得ながら、学校教育の充実を進めていきます。

— 児童向けアンケート結果 —

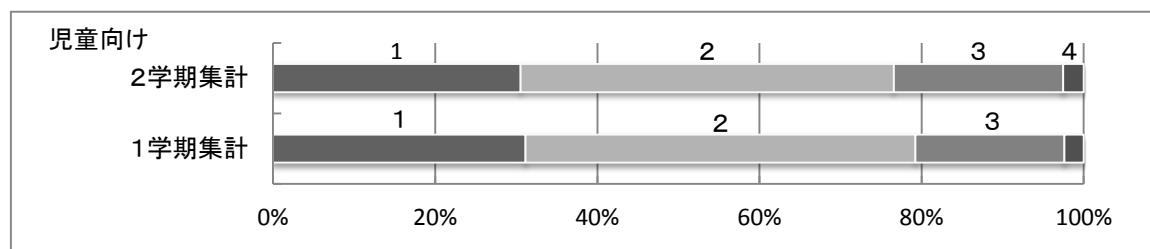
2～6年生の児童に実施しました。

1. 1週間に1冊以上の本を読んでいる。



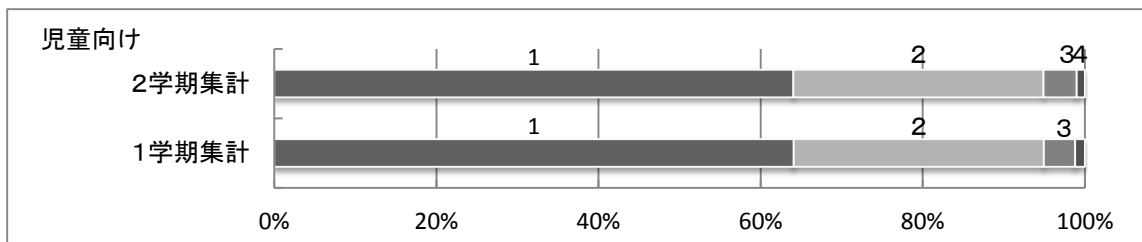
2学期になり行事が増え、1週間に1冊以上の本を読む児童が若干減りました。高学年の児童が選ぶ本は、1冊の分量も多く、すぐに読み切れる本ばかりではありません。しかし、朝読書や図書の時間を使ってどの教室でも集中して読書に取り組んでいる姿が見られます。引き続き、進んで読書を楽しめる児童の育成を行っていきます。

2. 話し合いや発表会で自分の考えを伝えることができる。



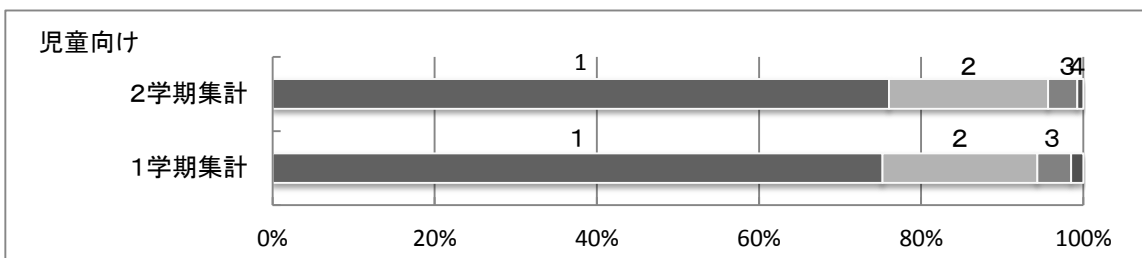
多くの教科で自分の考えを伝え合う活動を多く取り入れています。これからも授業内で多くの機会を設け、友達と学び合うことで学びを楽しんだり、より理解を深めたりさせたいと考えています。

3. 授業は分かるようになったり、できるようになったりしている。



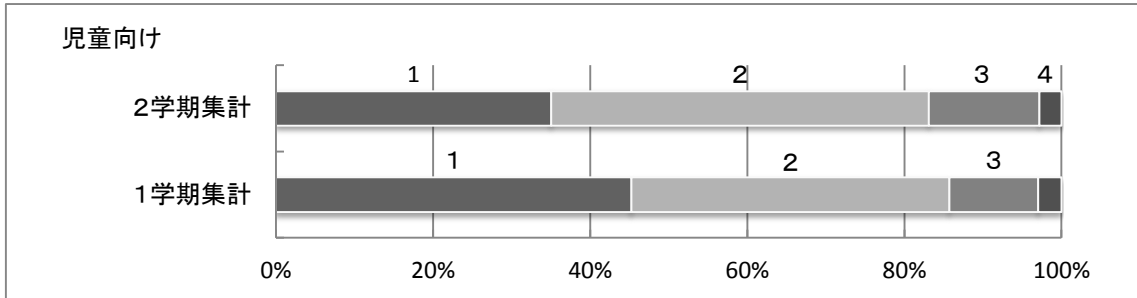
今年度の研究主題は、「わかる喜び、できる喜びを味わえる授業」です。今後も研究を重ね、分かる授業を心掛けていきます。

4. 体育の時間は、よく運動している。



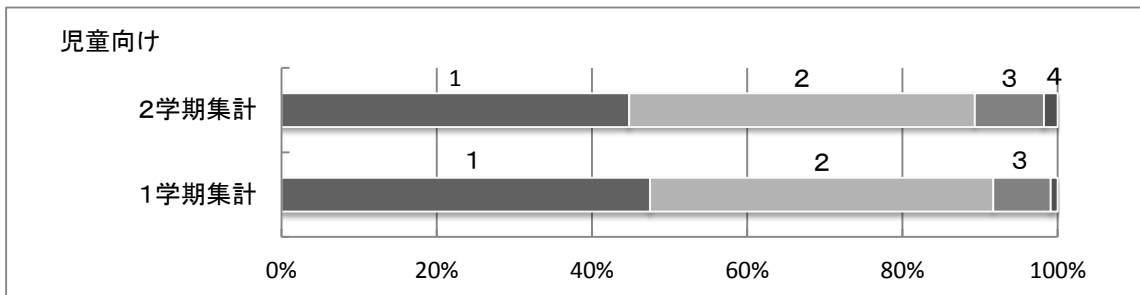
9割以上の児童が、体育の時間によく運動をしています。学校では、準備運動から汗をかけるように計画をしています。

5. 「げんきいっぱいカード」の取り組みで、意識して規則正しい生活をしている。



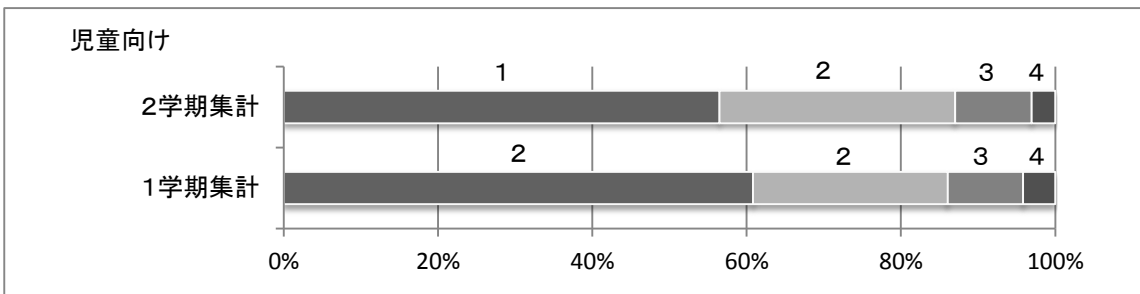
「げんきいっぱいカード」を活用して、自分の生活習慣を見直している児童が、たくさんいます。保護者からも「子供がやる気になってくれるし、生活習慣の見直しになります。」との声もありました。引き続き、げんきいっぱいカードを用いて、意識を高めていきます。

6. 家族や地域の人、学校の先生、友達に対してあいさつをしたり正しい言葉遣いをしたりしている。



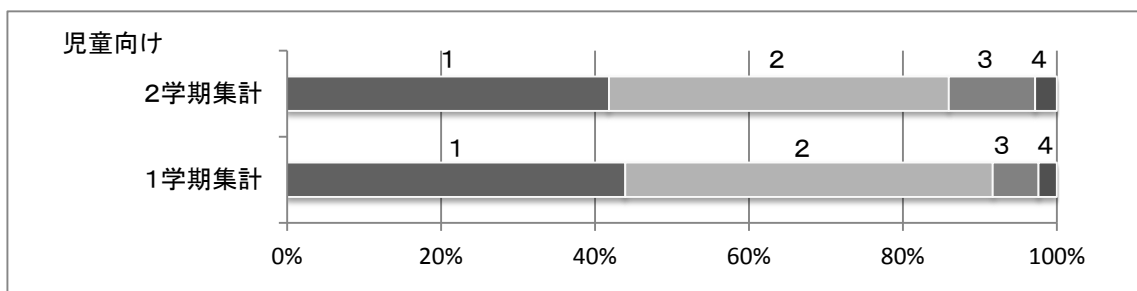
約9割の児童が、あいさつや言葉遣いを意識して過ごしているようです。しかし、学校生活の中では特に目上の人への言葉遣いは意識できているようですが、友達同士などの普段の生活場面では使いこなせていない様子が見られます。友達同士や家族の方々への言葉遣いをもう一度見直しながら、さらに意識できるような取り組みを続けていきます。

7. 外遊びやジャンプアップで、外遊びや運動する習慣がついている。



約8割5分の児童が外遊びや、運動をする習慣が身に付いています。小学生は、遊びの中で体力を付けたり、人間関係を学んだりします。現在取り組んでいるジャンプアップを活用しながら、今後も休み時間、放課後、休日でも外遊びや運動を奨励していきます。

8. よいクラスになるように、みんなで協力している。



今年度から力を入れて取り組んでいます。1・2学期ともに、8割5分以上の児童がよいクラスにしようと考え、協力しています。数値は少し下がりましたが、各クラス具体的な目標を立てて取り組んでいます。

